

証券コード：6247

2018年3月期 決算の概要

2018年5月15日



株式会社 ひ 日 さか 阪製作所

1-①連結決算の概要(対前年)

(百万円)

	2017年3月期		2018年3月期		増減	
		利益率		利益率	増減額	増減率
受注高	26,594		28,914		2,319	8.7%
うち、海外受注高	5,203		4,212		▲ 991	▲ 19.1%
売上高	25,023		26,891		1,868	7.5%
うち、海外売上高	5,121		5,138		17	0.3%
営業利益	1,161	4.6%	1,607	6.0%	446	38.5%
経常利益	1,374	5.5%	1,963	7.3%	588	42.8%
親会社株主に帰属 する当期純利益	2,191	8.8%	1,927	7.2%	▲ 264	▲ 12.1%

1-②連結決算の概要(対計画)

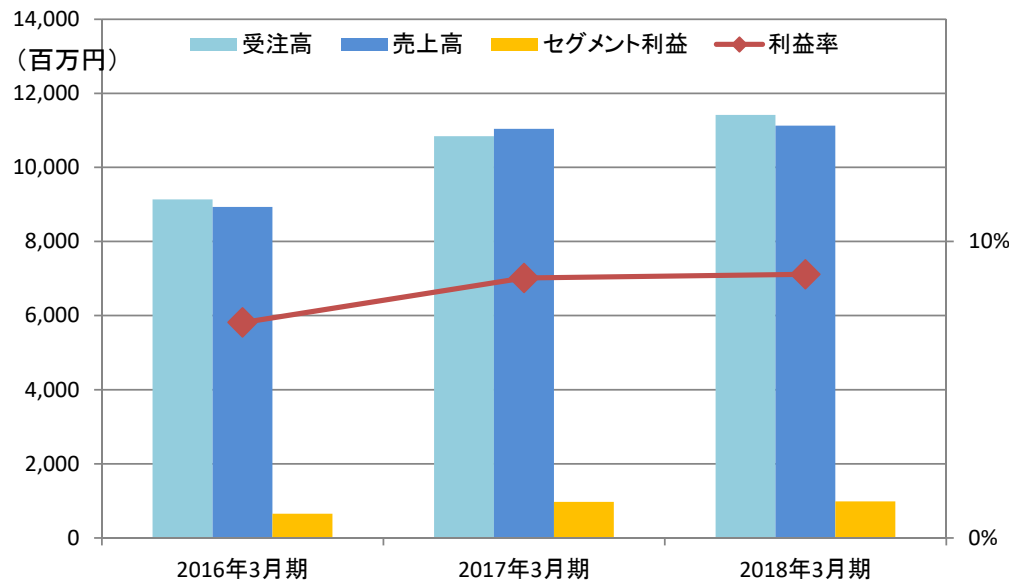
(百万円)

	2018年3月期		2018年3月期		計画比	
	計画 (2017/11/14 公表)	利益率	実績	利益率	差額	達成率
受注高	27,000		28,914		1,914	107.1%
売上高	26,000		26,891		891	103.4%
営業利益	1,400	5.4%	1,607	6.0%	207	114.8%
経常利益	1,650	6.3%	1,963	7.3%	313	119.0%
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,700	6.5%	1,927	7.2%	227	113.4%

2-①熱交換器事業

(百万円)

	2017年3月期	2018年3月期	増減	
			増減額	増減率
受注高	10,843	11,415	572	5.3%
うち、海外受注高	1,177	741	▲ 435	▲ 37.0%
売上高	11,042	11,125	83	0.8%
うち、海外売上高	2,108	1,266	▲ 842	▲ 39.9%
セグメント利益	968	989	20	2.2%
利益率	8.8%	8.9%	+ 0.1 pt	



<受注高>

- 中小型の汎用品が好調に推移
- × 船舶向け受注が年度後半に低迷
- × 海外プラント案件は停滞

<売上高>

- 短納期の中小型汎用品が売上増に寄与
- 船舶向けは受注残が豊富であった
- × 期首の受注残 (事業全体) が少なかった

<セグメント利益>

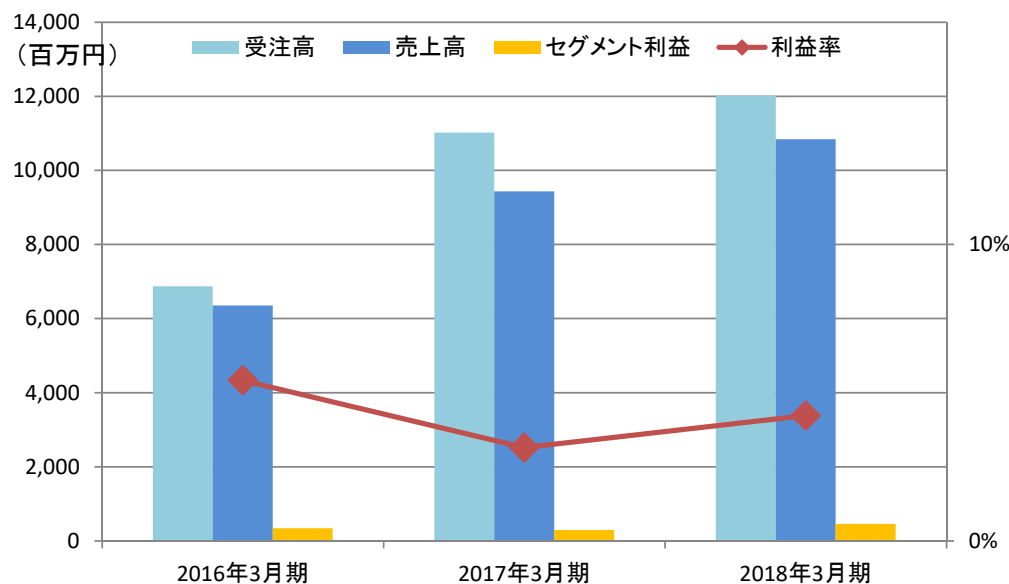
- 売価・セールスマックスの改善
- × 原材料価格の上昇

All Rights Reserved, Copyright ©HISAKA WORKS, LTD.

2-② プロセスエンジニアリング事業 HISAKA WORKS, LTD.

(百万円)

	2017年3月期	2018年3月期	増減	
			増減額	増減率
受注高	11,017	12,024	1,007	9.1%
うち、海外受注高	2,903	1,479	▲ 1,423	▲ 49.0%
売上高	9,433	10,836	1,403	14.9%
うち、海外売上高	1,974	2,278	303	15.4%
セグメント利益	297	458	161	54.2%
利益率	3.1%	4.2%	+ 1.1 pt	



<受注高>

- 食品プラント需要増による大型案件の獲得
- 医薬品向け滅菌装置や調合プラントを受注
- × 中国向け液流染色機の製造が日本から中国にシフト (その他事業)

<売上高>

- 食品の大口プラント案件、染色仕上機器の豊富な期首受注残が増収に寄与
- × 医薬機器の期首受注残が少なかった

<セグメント利益>

- 増収による増益効果

【プロセスエンジニアリング事業の内訳】

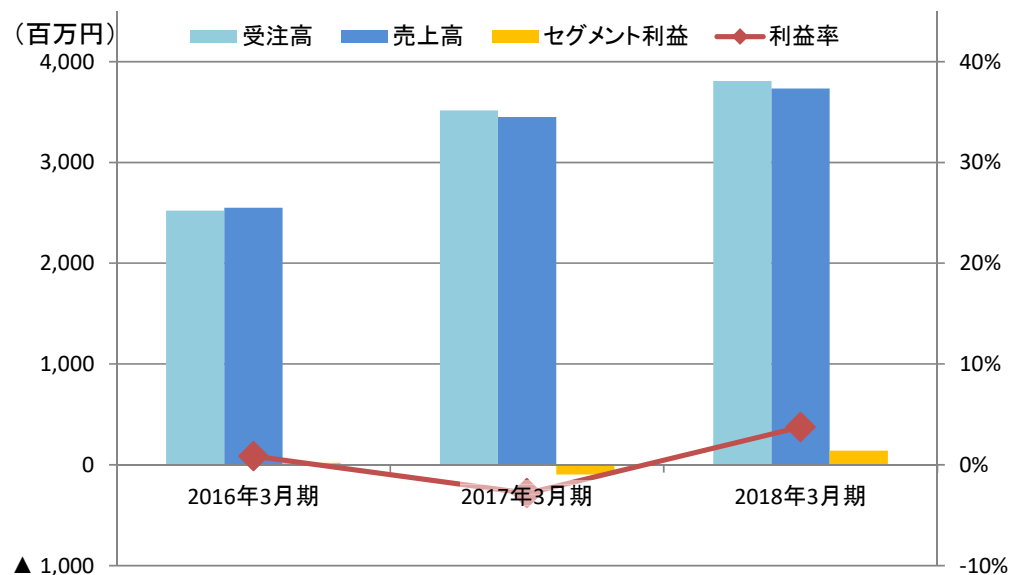
(百万円)

		2017年3月期	2018年3月期	増減	
				増減額	増減率
	食品機器	6,968	8,037	1,068	15.3%
	医薬機器	690	1,856	1,165	168.9%
	染色仕上機器	3,358	2,130	▲ 1,227	▲ 36.6%
受注高		11,017	12,024	1,007	9.1%
	食品機器	5,021	7,323	2,302	45.9%
	医薬機器	1,829	705	▲ 1,123	▲ 61.4%
	染色仕上機器	2,582	2,806	224	8.7%
売上高		9,433	10,836	1,403	14.9%

2-③バルブ事業

(百万円)

	2017年3月期	2018年3月期	増減	
			増減額	増減率
受注高	3,515	3,808	292	8.3%
うち、海外受注高	429	447	17	4.1%
売上高	3,451	3,733	282	8.2%
うち、海外売上高	506	475	▲ 30	▲ 6.0%
セグメント利益	▲ 97	140	238	—
利益率	▲ 2.8%	3.8%	+ 6.6 pt	



<受注高>

- 化学業界向けの更新需要が増加
- サプライチェーン見直し、代理店との関係強化
- 用途限定弁の受注増加

<売上高>

- 好調な受注による売上の増加

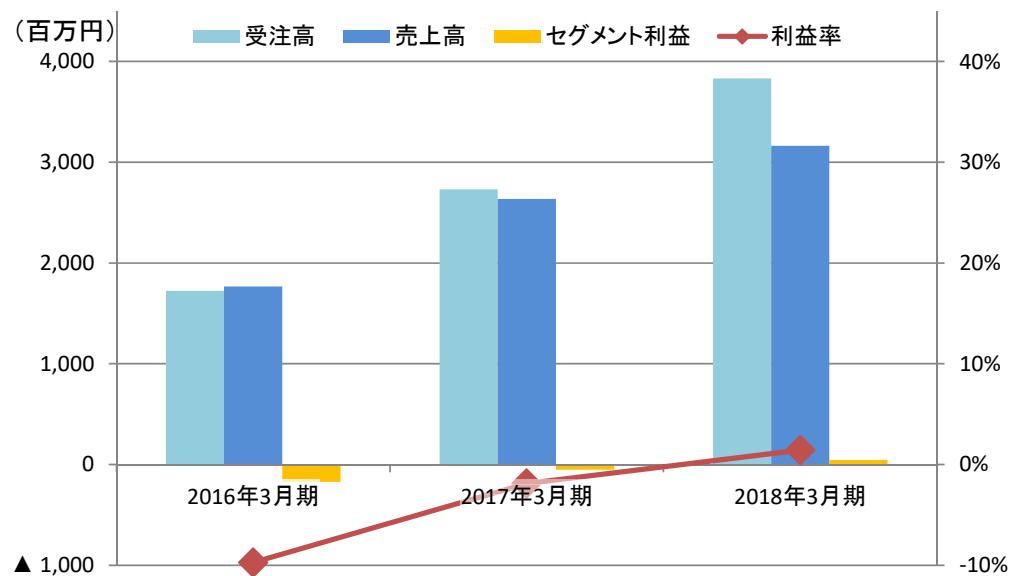
<セグメント利益>

- 売上増加、売価改善効果

2-④その他事業

(百万円)

	2017年3月期	2018年3月期	増減	
			増減額	増減率
受注高	2,731	3,831	1,099	40.2%
うち、海外受注高	1,394	2,424	1,030	73.9%
売上高	2,636	3,164	527	20.0%
うち、海外売上高	1,261	2,011	749	59.4%
セグメント利益	▲ 50	45	95	—
利益率	▲ 1.9%	1.4%	+ 3.3 pt	



<受注高>

- 中国現地企業向け液流染色機が増加
- マレーシア、日本子会社の受注も増加

<売上高>

- 中国で液流染色機が大幅に増加
- マレーシアでメンテナンス関連売上が増加

<セグメント利益>

- 中国子会社の大幅増収
- × マレーシアの大型設備投資で減価償却費増

3-①セグメント別の業績(受注高、売上高)

(百万円)

	2017年3月期		2018年3月期		増減		
		構成比		構成比	増減額	増減率	
受注高	熱交換器事業	10,843	38.6%	11,415	36.7%	572	5.3%
	食品機器	6,968	24.8%	8,037	25.9%	1,068	15.3%
	医薬機器	690	2.5%	1,856	6.0%	1,165	168.9%
	染色仕上機器	3,358	11.9%	2,130	6.8%	▲ 1,227	▲ 36.6%
	プロセスエンジニアリング事業	11,017	39.2%	12,024	38.7%	1,007	9.1%
	バルブ事業	3,515	12.5%	3,808	12.3%	292	8.3%
	その他事業	2,731	9.7%	3,831	12.3%	1,099	40.2%
	小計	28,107	100.0%	31,079	100.0%	2,971	10.6%
	連結調整額	▲ 1,513		▲ 2,164		▲ 651	
	連結受注高	26,594		28,914		2,319	8.7%
売上高	熱交換器事業	11,042	41.6%	11,125	38.6%	83	0.8%
	食品機器	5,021	18.9%	7,323	25.4%	2,302	45.9%
	医薬機器	1,829	6.9%	705	2.4%	▲ 1,123	▲ 61.4%
	染色仕上機器	2,582	9.7%	2,806	9.7%	224	8.7%
	プロセスエンジニアリング事業	9,433	35.5%	10,836	37.5%	1,403	14.9%
	バルブ事業	3,451	13.0%	3,733	12.9%	282	8.2%
	その他事業	2,636	9.9%	3,164	11.0%	527	20.0%
	小計	26,563	100.0%	28,859	100.0%	2,296	8.6%
	連結調整額	▲ 1,539		▲ 1,968		▲ 428	
	連結売上高	25,023		26,891		1,868	7.5%

3-②セグメント別の業績(営業利益、受注残高) HISAKA WORKS, LTD.

(百万円)

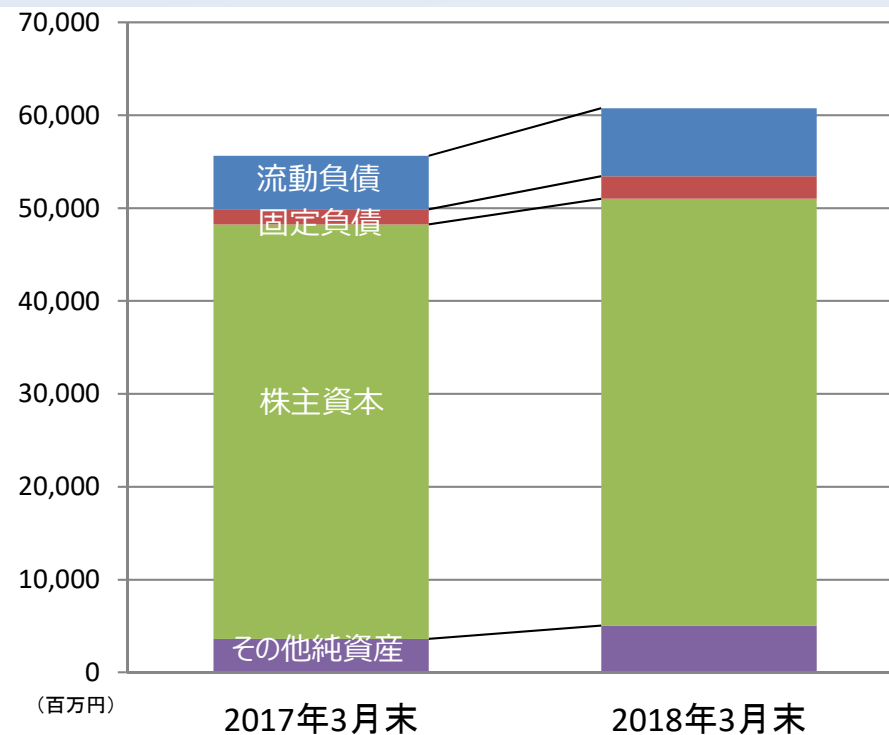
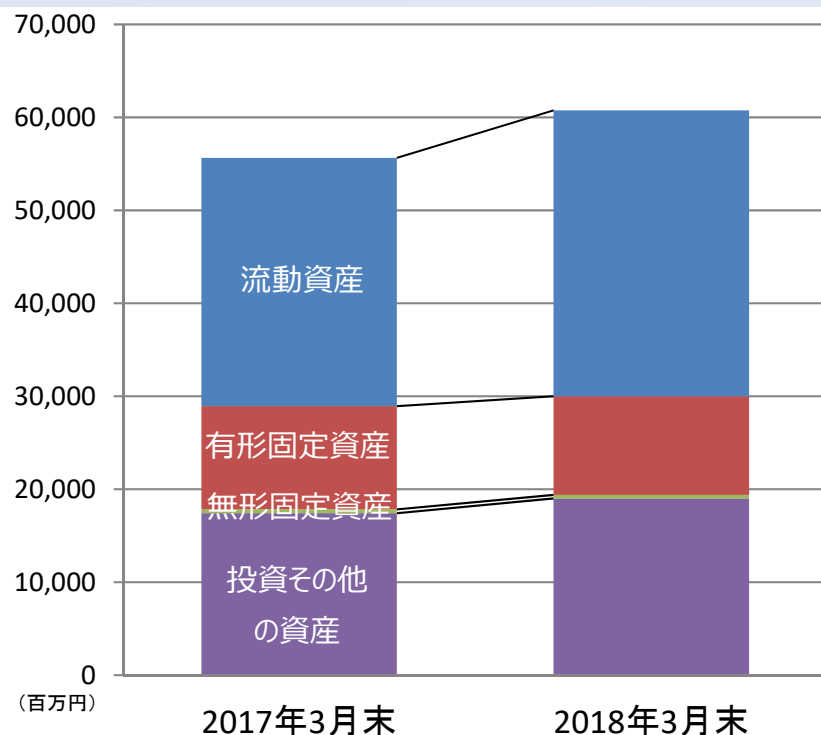
		2017年3月期		2018年3月期		増減	
			構成比		構成比	増減額	増減率
営業利益	熱交換器事業	968	86.7%	989	60.5%	20	2.2%
	プロセスエンジニアリング事業	297	26.6%	458	28.1%	161	54.2%
	バルブ事業	▲ 97	▲ 8.7%	140	8.6%	238	—
	その他事業	▲ 50	▲ 4.5%	45	2.8%	95	—
	小計	1,117	100.0%	1,633	100.0%	516	46.2%
	連結調整額	43		▲ 26		▲ 69	
連結営業利益		1,161		1,607		446	38.5%
受注残高	熱交換器事業	3,818	35.7%	4,108	31.8%	290	7.6%
	食品機器	3,312	31.0%	4,026	31.2%	714	21.6%
	医薬機器	559	5.2%	1,710	13.2%	1,150	205.4%
	染色仕上機器	1,380	12.9%	704	5.5%	▲ 676	▲ 49.0%
	プロセスエンジニアリング事業	5,252	49.1%	6,441	49.9%	1,188	22.6%
	バルブ事業	850	7.9%	924	7.1%	74	8.7%
	その他事業	776	7.3%	1,443	11.2%	666	85.8%
	小計	10,698	100.0%	12,917	100.0%	2,219	20.7%
	連結調整額	▲ 114		▲ 311		▲ 196	
連結受注残高		10,584		12,606		2,022	19.1%

3-③セグメント別の業績(対計画)

(百万円)

	2018年3月期 通期		2018年3月期 通期		計画比		
	計画 (217/11/14公表)	構成比	実績	構成比	差額	達成率	
受注高	熱交換器事業	11,300	38.6%	11,415	36.7%	115	101.0%
	食品機器	6,900	23.5%	8,037	25.9%	1,137	116.5%
	医薬機器	1,700	5.8%	1,856	6.0%	156	109.2%
	染色仕上機器	2,100	7.2%	2,130	6.8%	30	101.5%
	プロセスエンジニアリング事業	10,700	36.5%	12,024	38.7%	1,324	112.4%
	バルブ事業	3,700	12.6%	3,808	12.3%	108	102.9%
	その他事業	3,612	12.3%	3,831	12.3%	219	106.1%
	小計	29,312	100.0%	31,079	100.0%	1,767	106.0%
	連結調整額	▲ 2,312		▲ 2,164		147	
連結受注高	27,000		28,914		1,914	107.1%	
売上高	熱交換器事業	10,800	38.6%	11,125	38.6%	325	103.0%
	食品機器	6,500	23.2%	7,323	25.4%	823	112.7%
	医薬機器	900	3.2%	705	2.4%	▲ 194	78.4%
	染色仕上機器	3,000	10.7%	2,806	9.7%	▲ 193	93.6%
	プロセスエンジニアリング事業	10,400	37.1%	10,836	37.5%	436	104.2%
	バルブ事業	3,700	13.2%	3,733	12.9%	33	100.9%
	その他事業	3,100	11.1%	3,164	11.0%	64	102.1%
	小計	28,000	100.0%	28,859	100.0%	859	103.1%
	連結調整額	▲ 2,000		▲ 1,968		31	
連結売上高	26,000		26,891		891	103.4%	
営業利益	熱交換器事業	920	65.7%	989	60.5%	69	107.5%
	プロセスエンジニアリング事業	420	30.0%	458	28.1%	38	109.1%
	バルブ事業	40	2.9%	140	8.6%	100	352.0%
	その他事業	20	1.4%	45	2.8%	25	227.9%
	小計	1,400	100.0%	1,633	100.0%	233	116.7%
	連結調整額	0		▲ 26		▲ 26	
連結営業利益	1,400		1,607		207	114.8%	

4. 連結貸借対照表の状況



	2017年3月末	2018年3月末	増減額
流動資産	26,697	30,767	4,069
有形固定資産	11,098	10,607	▲ 491
無形固定資産	407	378	▲ 28
投資その他の資産	17,412	19,003	1,590
固定資産合計	28,918	29,989	1,070
資産合計	55,616	60,756	5,140

	2017年3月末	2018年3月末	増減額
流動負債	5,746	7,306	1,560
固定負債	1,615	2,435	820
負債合計	7,361	9,742	2,380
株主資本	44,636	45,966	1,329
その他純資産	3,617	5,048	1,430
純資産合計	48,254	51,014	2,760
負債純資産合計	55,616	60,756	5,140

5. 連結キャッシュ・フローの状況



(百万円)

	2017年3月期	2018年3月期
営業活動による キャッシュ・フロー	▲ 499	2,961
投資活動による キャッシュ・フロー	690	505
財務活動による キャッシュ・フロー	▲ 766	▲ 599
現金及び現金同等物に 係る換算差額	▲ 42	13
現金及び現金同等物の 増減額	▲ 617	2,880
現金及び現金同等物の 期首残高	12,075	11,457
現金及び現金同等物の 期末残高	11,457	14,338

6. 連結決算見通しの概要

(百万円)

	2018年3月期		2019年3月期		増減	
	実績	利益率	計画	利益率	増減額	増減率
受注高	28,914		29,000		85	0.3%
売上高	26,891		28,000		1,108	4.1%
営業利益	1,607	6.0%	1,200	4.3%	▲ 407	▲ 25.4%
経常利益	1,963	7.3%	1,400	5.0%	▲ 563	▲ 28.7%
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,927	7.2%	1,000	3.6%	▲ 927	▲ 48.1%

7. セグメント別の見通し

(百万円)

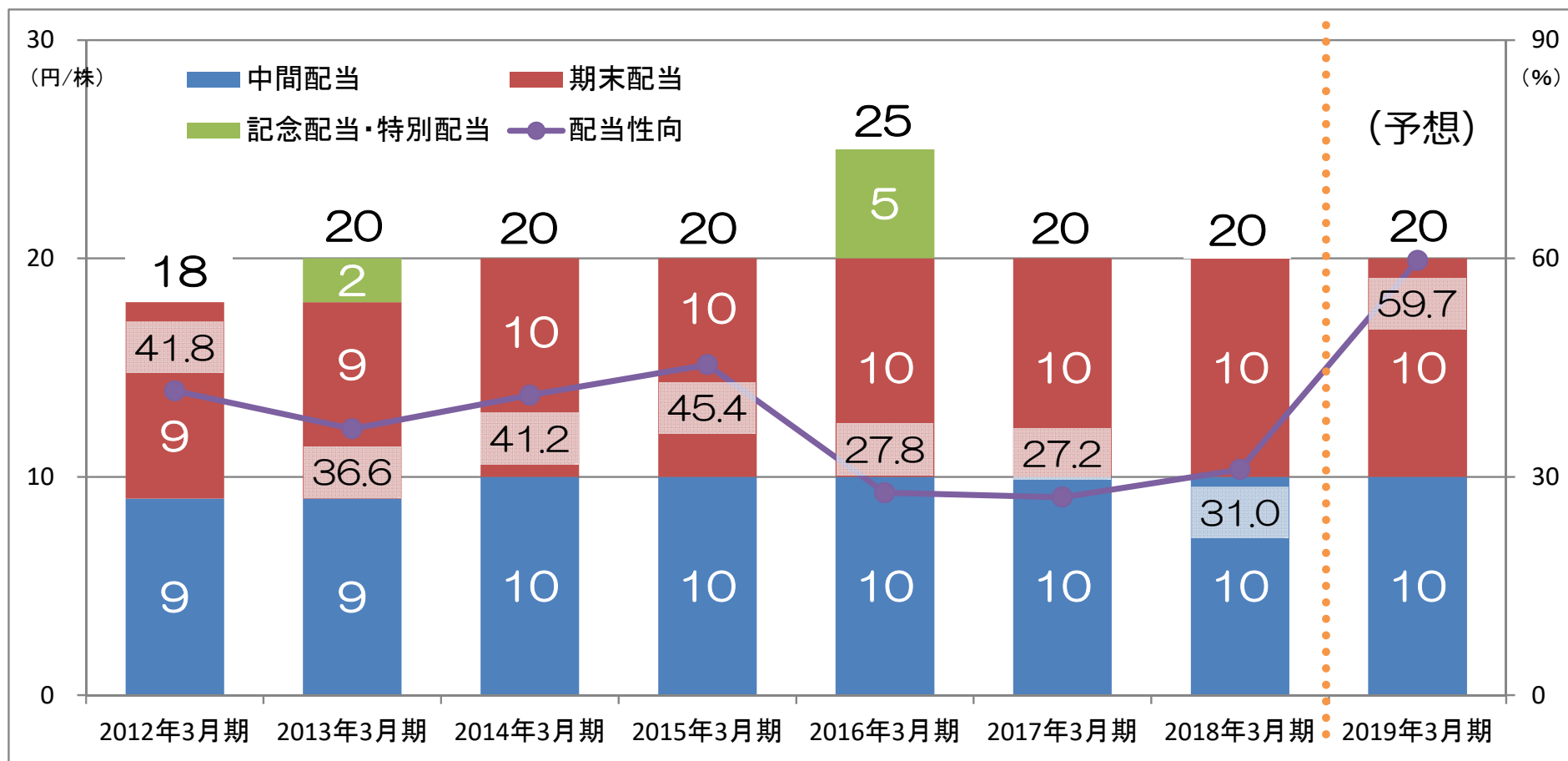
		2018年3月期		2019年3月期		増減	
		実績	構成比	計画	構成比	増減額	増減率
受注高	熱交換器事業	11,415	36.7%	11,800	37.7%	384	3.4%
	食品機器	8,037	25.9%	7,200	23.0%	▲ 837	▲ 10.4%
	医薬機器	1,856	6.0%	1,250	4.0%	▲ 606	▲ 32.7%
	染色仕上機器	2,130	6.8%	2,750	8.8%	619	29.1%
	プロセスエンジニアリング事業	12,024	38.7%	11,200	35.8%	▲ 824	▲ 6.9%
	バルブ事業	3,808	12.3%	3,900	12.5%	91	2.4%
	その他事業	3,831	12.3%	4,400	14.0%	568	14.9%
	小計	31,079	100.0%	31,300	100.0%	220	0.7%
	連結調整額	▲ 2,164		▲ 2,300		▲ 135	
連結受注高	28,914		29,000		85	0.3%	
売上高	熱交換器事業	11,125	38.6%	11,200	37.1%	74	0.7%
	食品機器	7,323	25.4%	7,600	25.1%	276	3.8%
	医薬機器	705	2.4%	1,500	5.0%	794	112.5%
	染色仕上機器	2,806	9.7%	2,600	8.6%	▲ 206	▲ 7.4%
	プロセスエンジニアリング事業	10,836	37.5%	11,700	38.7%	863	8.0%
	バルブ事業	3,733	12.9%	3,800	12.6%	66	1.8%
	その他事業	3,164	11.0%	3,500	11.6%	335	10.6%
	小計	28,859	100.0%	30,200	100.0%	1,340	4.6%
	連結調整額	▲ 1,968		▲ 2,200		▲ 231	
連結売上高	26,891		28,000		1,108	4.1%	
営業利益	熱交換器事業	989	60.5%	500	41.7%	▲ 489	▲ 49.5%
	プロセスエンジニアリング事業	458	28.1%	480	40.0%	21	4.7%
	バルブ事業	140	8.6%	40	3.3%	▲ 100	▲ 71.6%
	その他事業	45	2.8%	180	15.0%	134	295.0%
	小計	1,633	100.0%	1,200	100.0%	▲ 433	▲ 26.6%
	連結調整額	▲ 26		0		26	
連結営業利益	1,607		1,200		▲ 407	▲ 25.4%	

8. 設備投資・減価償却(連結)の計画

(百万円)

	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期 (計画)
設備投資	1,436	926	510	1,800
	マレーシア第2工場建設、 熱交換器プレートのプレスラ イン新設 など	生活産業機器事業の基幹 システム更新、鴻池工場照 明LED化 など	熱交換器事業の金型、プロ セスエンジニアリング事業の 基幹システム など	熱交換器事業の生産設備 増強・金型、プロセスエン 지니어リング事業の加工機械・ 設備更新、バルブ事業の加 工機械・検査設備 など
減価償却	1,079	1,079	1,154	1,300

9. 配当の計画



当社の利益配分は、「企業体質の強化と今後の事業展開に備えるための内部留保の充実」、「自己株式の取得」、「安定的な配当」、「各期の業績」を総合的に勘案し、**配当性向30%を継続的に実現**できることを基本方針としています。

<お問い合わせ先>

(株)日阪製作所 経営企画本部 経営戦略部

WEB : <http://www.hisaka.co.jp/>

e-mail : ir@hisaka.co.jp

TEL : 06-6363-0015

〒530-0057

大阪市北区曾根崎2-12-7 (清和梅田ビル20階)



～ロゴマークの由来～

日本の「日」とステンレス (STAINLESS) の「S」を組み合わせてデザインした。また、丸い形は成熟を表しており、豊かな人間性をもって社員と製品がともに成熟していくようにという願いを込めている。

～社名の由来～

日本の中でも商いの町の代名詞である大阪のような活気あふれる会社になりたいとの願いを込めて、日本の「日」と大阪の「阪」をとり、「日阪製作所」と命名した。

(注) 本資料にて開示されているデータや将来予測は、本資料の発表日現在の判断や入手可能な情報に基づくもので、種々の要因により変化することがあり、これらの目標や予想に達成、及び将来の業績を保証するものではありません。また、これらの情報が今後予告なしに変更されることがあります。従いまして、本情報および資料の利用は、他の方法により入手された情報とも照合を確認し、利用者の判断によって行っていただきますようお願いいたします。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。